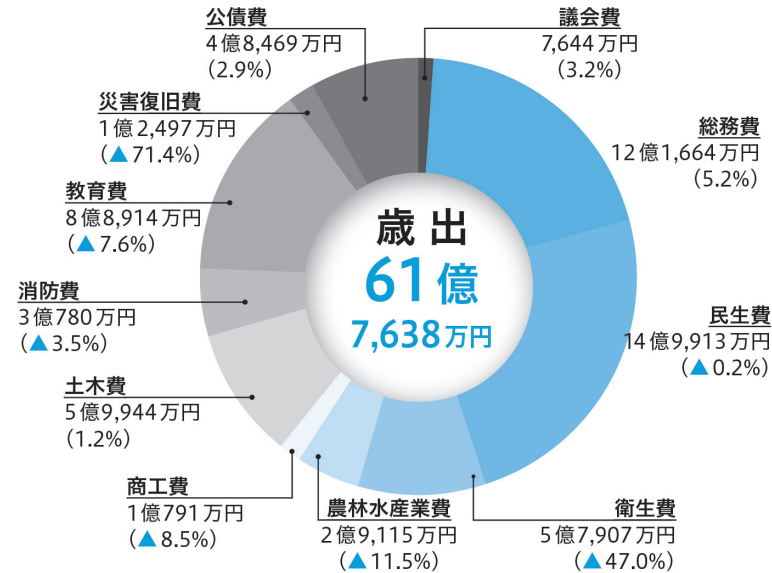


歳出の特徴

令和5年度歳出決算の主な特徴は、将来の財政需要に備えるため、公共施設維持管理基金などへの積み立てにより総務費が増加した一方で、令和4年3月の本県沖地震に係る災害復旧事業の完了による災害復旧費の減少、さらに災害廃棄物処理事業（被災家屋公費解体）の完了により、衛生費が減少しました。



性質別歳出内訳 ※（ ）前年度比増減率

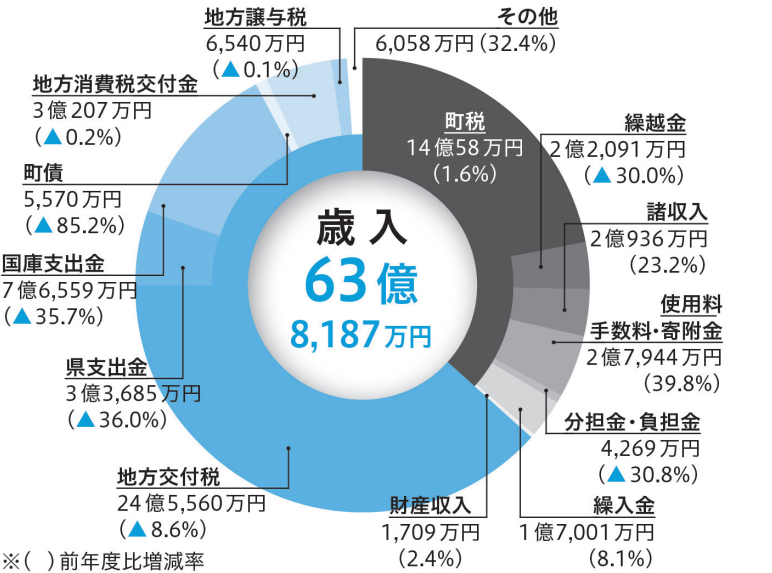
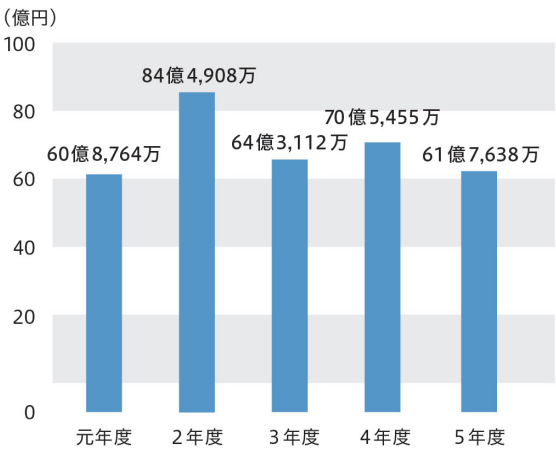
41.0% (6.0%)	義務的経費 25億2,548万円 人件費 13億5,011万円 扶助費※1 6億8,899万円 公債費 4億8,638万円 ※1 児童・高齢者・障がい者・生活困窮者を福祉の面で支えるお金
9.3% (▲61.0%)	投資的経費 5億7,871万円 普通建設事業費 4億4,762万円 災害復旧事業費 1億3,109万円
49.8% (▲3.6%)	一般的経費 30億7,219万円 物件費 10億9,260万円 繰出金※2 7億7,750万円 補助費など 7億407万円 その他 4億9,802万円 ※2 一般会計から他会計や各種基金へ繰り出すための経費

町民1人あたりの歳出決算額

費目	決算額	対前年度増減額
民生費	136,000円	939
総務費	110,372円	6,473
教育費	80,662円	▲5,847
土木費	54,380円	1,138
衛生費	52,533円	▲45,724
公債費	43,971円	1,643
消防費	27,924円	▲756
農林水産業費	26,413円	▲3,147
災害復旧費	11,337円	▲27,933
商工費	9,790円	▲806
議会費	6,935円	278
諸支出金	0円	0
合計	560,317円	▲73,742

※令和6年3月31日現在の人口11,203人をもとに算出

歳出決算額の推移



※（ ）前年度比増減率

決算とは、皆さんが納付した税金や、国や県からの補助金・交付金などがいくら入ってきて、どのような目的で使ったかを明らかにする「町の家計簿」のようなもので、町の1年間のあゆみ・記録となります。

町総合計画の前期計画期間の中間年次となる令和5年度は、歳入総額63億8,187万円（前年度比14・9%減）、歳出総額61億7,638万円（前年度比12・4%減、歳入歳出差引額は、2億549万円となりました。このうち、やむを得ず翌年度繰越事業となった財源5,378万円を差し引いた1億5,171万円が剰余金となり、決算は黒字でした。剰余金のうち、7,600万円を財政調整基金に積み立て、残り7,571万円を翌年度に繰り越しました。

予算の執行では、事業の重点選択化と経費節減・合理化を図り、国や県からの補助金など特定財源を確保しながら、財源の重点的かつ効果的な配分を行い、健全な財政運営に努めました。

歳入の特徴

令和5年度歳入決算の主な特徴は、令和4年3月の本県沖地震に係る災害復旧事業の完了により、財源としていた国・県支出金および町債などが減少した一方で、町産桃をはじめとしたふるさと納税の返礼品が好評だったことから、寄附金が増加しました。

令和5年度
桑折町の決算

決算は黒字

町総合計画の前期計画期間の中間年次となる令和5年度は、歳入総額63億8,187万円（前年度比14・9%減）、歳出総額61億7,638万円（前年度比12・4%減、歳入歳出差引額は、2億549万円となりました。このうち、やむを得ず翌年度繰越事業となった財源5,378万円を差し引いた1億5,171万円が剰余金となり、決算は黒字でした。剰余金のうち、7,600万円を財政調整基金に積み立て、残り7,571万円を翌年度に繰り越しました。

用語の説明	
【一般会計】 福祉や教育、土木といった一般的な事業に使われ、町の事業の基本となる会計	【繰入金】 各種基金や他会計から一般会計へ繰り入れるお金
【自主財源】 町税や使用料など、町が自主的に収入できるお金	【地方交付税】 自治体の財政力に依り、国から交付されるお金
【依存財源】 地方交付税など、国や県の意味によって額が決められ、割り当てられるお金	【国庫・県支出金】 特定の目的のために、国や県から交付されるお金
【町税】 住民が町に納める税金	【町債】 国や銀行などからの借入金
	【公債費】 町債の返済に使うお金

特別会計決算

会計区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	12億8,624万円	12億3,086万円	5,538万円
後期高齢者医療	1億9,891万円	1億9,832万円	59万円
介護保険	18億350万円	16億3,057万円	1億7,293万円
公共下水道事業	3億2,462万円	2億6,616万円	5,846万円
半田財産区	256万円	226万円	30万円

各種基金の残高（令和5年度末）

会計区分		基金名	令和4年度末残高 (A)	令和5年度積立額 (B)	令和5年度取崩額 (C)	令和5年度末残高 (A)+(B)-(C)
一般会計	取崩し型	財政調整基金	14億2,057万円	2億2,125万円	－	16億4,182万円
		減債基金	1億3,375万円	－	－	1億3,375万円
		その他特定目的基金	9億6,863万円	4億1,032万円	1億6,954万円	12億 941万円
	定額運用型	土地開発基金	1億2,021万円	－	－	1億2,021万円
		奨学基金	8,000万円	－	－	8,000万円
合計			27億2,316万円	6億3,157万円	1億6,954万円	31億8,519万円
国民健康保険	国民健康保険基金	8,409万円	500万円	－	8,909万円	
介護保険	介護給付費準備基金	1億1,915万円	6,090万円	－	1億8,005万円	
半田財産区	財政調整基金	1,836万円	214万円	－	2,050万円	